

埼玉県議会議員

さいち

地域から県政を見る〈平成20年春号〉

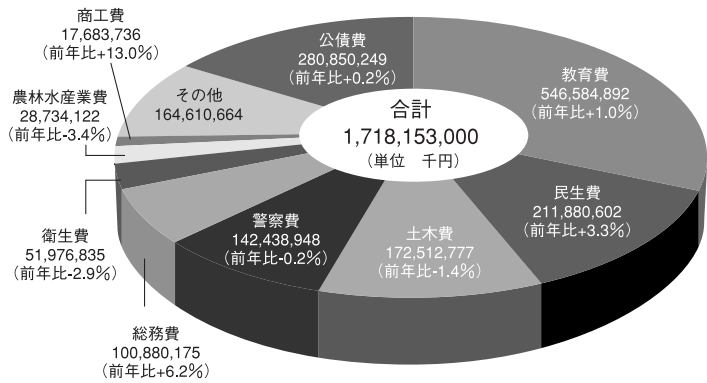
神山佐市



県政報告

発行：神山佐市 〒354-0015 富士見市東みずほ台2-9-6 Tel 049-253-6123 Fax 049-255-1177

平成20年度一般会計 歳出予算内訳



※その他の内訳

項目	予算額 (千円)	前年度比 (%)
議会費	3,074,934	-1.9%
労働費	3,453,319	-13.1%
災害復旧費	153,806	+71.0%
諸支出金	157,428,605	-4.8%
予備費	500,000	0.0%

埼玉県議会は平成二十年二月二十日から三月二十四日まで二月定例議会を開催し、平成二十年歳出予算を審議、採決しました。今年度予算の中で注目すべき事業は、川の清流復活に向けた「川の再生」事業がスタートすること。手始めにモデル事業として、特に水質汚濁が顕著な芝川、藤右衛門川（さいたま市・川口市）、柳瀬川（所沢市）、元荒川（越谷市）の四河川と、東京葛西用水の五カ所を選定。二年間で集中的に水質浄化や水辺環境の整備に取り組みます。

二月定例県議会

一般会計予算 1兆7、181億円

「川の再生」事業が本格スタート

予算額は今年度だけで十五億円余り。今後はさらに対象となる河川を拡大し、県内全域で百カ所を超える川辺の整備を目指します。



議会運営 委員長に就任

県民の負託に応え、全力で議会運営にまい進します

■議会運営委員会とは

議会の基本的なルールを決定するとともに、議案・請願・意見書などを精査し、本会議に上程、あるいは各委員会に振り分けるなど、議会運営上最も重要な役割を負っています。議案内容によっては必要な特別委員会を設置、変更したり、各会派の調整、さらには懲罰などもおこないます。

そして委員長は議会全体を常に見渡し、即断・即決が求められる、非常に責任の重い仕事です。



川の再生事業の先駆け 魚道整備で砂川堀に魚が戻る

それまで水門によって魚の遡上が遮られていた砂川堀と新河岸川の合流地点。平成17年に水門に魚道が整備されました。中小河川への魚道整備は県内初の取り組みであり、今年度事業の目玉となっている「川の再生」事業の先駆けとなりました。

二月定例議会会で可決した意見書

■輸入食品の安全を確保する対策等を求める意見書

中国産食品に係る健康被害 凶り、国民が安心できる国産で広がる県民の不安を解消するため、国は輸入食品について「水際での監視強化」を推進するよう強く要望する。

■在沖米海兵隊員による少女暴行事件に関する意見書

去る二月に沖縄本島において発生した米海兵隊員による少女暴行事件は、被害女性に肉体的、精神的苦痛を与えるだけでなく、人間としての尊厳をじゅうりんする極めて悪質な犯罪であり、沖縄県民のみならず日本国民全体に強い衝撃と多大な不安を与えている。国は今回の事件に

記

- 1 被害者及び家族への謝罪及び完全な補償を行うよう米軍に求めること。
- 2 米軍人の綱紀粛正及び人権教育を徹底的に行うなど実効性のある具体的な再発防止策について万全を期すこと。